

表 1 死因順位の選び方 (昭和54年以降)
Table 1 Categories for ranking of leading causes of death (since 1979)

乳児を除く死亡	
简单分類番号	死 因
1	コ レ ラ
2	腸 チ フ ス
3	細菌性赤痢及びアメーバ症
4, 72	胃 腸 炎
5, 6	結 核
7	ら い
8	ジフテリア
9	百 日 咳
10	猩 紅 熱
11	髄膜炎菌感染
12, 84	破 傷 風
13, 86	敗 血 症
14	急性灰白髄炎
15	痘 瘡
16	麻 疹
17	日本脳炎
18, 19	ウイルス肝炎
20	発疹チフス及びその他のリケッチア症
21	マ ラ リ ア
22	梅 毒
23, 85	カンジダ症
24	日本住血吸虫症
25	フィラリア症
28-37	悪性新生物
38	良性及び性質不詳の新生物
39	糖 尿 病
40	栄養欠乏症
41	貧 血
42	精 神 障 害
43	髄 膜 炎
44	中枢神経系の非炎症性疾患
45	急性リウマチ熱
(46, 51-52)	心 疾 患
(54-56)	高血圧性疾患
48-49	脳血管疾患
58-60	循環系のその他の疾患
61	肺炎及び気管支炎
62, 63, 66	インフルエンザ
64	肺 気 腫
67	喘 息
68	胃及び十二指腸潰瘍
69	虫 垂 炎
70	腹腔ヘルニア及び腸閉塞
71	慢性肝疾患及び肝硬変
73	肝疾患 (肝硬変を除く)
74	腎炎, ネフローゼ症候群及びネフローゼ
76-77	前立腺肥大症
78	妊産婦死亡
79, 80	先天異常
81	出生時外傷, 低酸素症, 分娩仮死及びそ
82	その他の呼吸器病態
87	その他の周産期の死因
88	精神病の記載のない老衰
E104-E114	不慮の事故及び有害作用
E115	自 殺
E116	他 殺

乳児死亡

乳児简单分類 番 号	死 因
1	細菌性赤痢及びアメーバ症
2, 26	胃 腸 炎
3	結 核
4	ジフテリア
5	百 日 咳
6	破傷風 (新生児破傷風を含む)
7	敗血症 (新生児敗血症を含む)
8	急性灰白髄炎
9	麻 疹
10	日本脳炎
11	ウイルス肝炎
12	梅 毒
15-16	悪性新生物
17	良性及び性質不詳の新生物
18	栄養失調症
19	髄 膜 炎
20	脳性小児麻痺
21	心 疾 患
22, 24	肺炎及び気管支炎
23	インフルエンザ
25	腹腔ヘルニア及び腸閉塞
28-32	先 天 異 常
33-36	母側病態による新生児の障害
38-39, 40	出産時外傷, 低酸素症, 分娩仮死及びそ の他の呼吸器病態
41	詳細不明の未熟児
42	同種免疫による新生児溶血性疾患
43	その他の周産期黄疽
44, 45	新生児の出血及び新生児出血性疾患
E51 -E53	不慮の事故及び有害作用
E54	その他の外因

表 2 死因順位の選び方 (昭和43年から昭和53年まで)
Table 2 Categories for ranking of leading causes of death (1968~1978)

乳児を除く死亡

国際 50 項目 死因分類番号	死 因
B 1	コ レ ラ
B 2	腸 チ フ ス
B 3	細菌性赤痢およびアメーバ症
B 4, B46, e	胃 腸 炎
B 5, B 6	全 結 核
B 7	べ ス ト
B 8	ジフテリア
B 9	百 日 咳
B10	レンサ球菌性咽頭炎および猩紅熱
B11	髄膜炎菌感染
B12	急性灰白髄炎
B13	痘 瘡
B14	麻 疹
B15	チフスおよびその他のリケッチア症
B16	マ ラ リ ア
B17	梅毒および続発症
B18, a	癩
B18, b	破 傷 風
B18, c	敗 血 症
B18, d	日本脳炎
B18, e	伝染性肝炎
B18, f	カンジダ症
B18, g	日本住血吸虫症
B18, h	糸 状 虫 症
B19	悪性新生物 (リンパおよび造血組織の新 生物を含む)
B20	良性および性質不詳の新生物
B21	糖 尿 病
B22	ビタミン欠乏症およびその他の栄養欠乏症
B23	貧 血
B24	髄 膜 炎
B25	活動性リウマチ熱
B26, B28, B29	心 疾 患
B27	高血圧性疾患
B30	脳血管疾患
B31	インフルエンザ
(B32, B33, a)	肺炎および気管支炎
(B46, d)	肺 気 腫
B33, b	喘 息
B33, c	消化性潰瘍
B34	虫 垂 炎
B35	腸閉塞およびヘルニア
B36	肝 硬 変
B37	腎炎およびネフローゼ
B38	前立腺肥大症
B39	妊娠, 分娩および産褥の合併症
B40, B41	先 天 異 常
B42	出生時損傷, 難産およびその他の無酸素 症, 低酸素症
B43	その他の周産期の死因
B44	精神病の記載のない老衰
B45, a	精 神 障 害
B46, a	中枢神経系の非炎症性疾患
B46, b	肝臓の疾患 (肝硬変を除く)
B46, f	不慮の事故
B E47, B E48	自 殺
B E 49	他 殺
B E 50, a	

乳児死亡

S分類番号	死 因
S 1	細菌性赤痢およびアメーバ症
S 2, S24	胃 腸 炎
S 3	結 核
S 4	ジフテリア
S 5	百 日 咳
S 6	丹 毒
S 7	破 傷 風
S 8	敗 血 症
S 9	急性灰白髄炎
S10	麻 疹
S11	日本脳炎
S12	梅毒およびその続発症
S14	悪性新生物 (リンパおよび造血組織の新 生物を含む)
S15	良性および性質不詳の新生物
S16	栄養失調症
S17	髄 膜 炎
S18	脳性けい性小児麻痺
S19	心 疾 患
S20	インフルエンザ
S21, S22	肺炎および気管支炎
S23	腸閉塞およびヘルニア
S25	先 天 異 常
S26	出生時損傷, 難産およびその他の無酸素 症, 低酸素症
S27	母体の妊娠時の疾患による新生児の障害
S28	新生児溶血性疾患
S29	詳細不明の未熟児
S30	新生児の出血性疾患
S31	新生児の黄疽
S32	その他の新生児の異常
S34	不慮の事故
S35	その他の外因死

注: 昭和42年以前の死因順位の選び方は, 昭和53年人口動態統計上巻75ページ付表
3を参照されたい。